

平成 23 年 3 月 30 日

教職員各位

学校法人東北学院

理事長 平河内 健治

### 平成 23 年度予算削減・凍結のご協力について （お願い）

3 月 11 日午後、突然発生した東北関東大震災では多くの尊い人命が奪われました。学生本人、教職員の家族にも犠牲者が出ています。被災され多くの不幸に見舞われた皆様にお見舞い申し上げます。

学校法人東北学院では被害を受けた各設置学校における教育研究活動が 1 日も早く回復し、軌道に乗せるように最大限の努力をしていきたいと思っております。

今後本格的な復旧に向けて、現場調査等を通じて正確な被害額の把握を行うこととなります。現地調査では、補助金の額を実質的に決定する重要な調査ですから、各設置学校においては、その対応に万全を期していただきたいと思います。

このことを踏まえ、緊急時の対応として（１）応急仮設校舎等の建設及び建て替え、（２）機器備品等の取替えに要する費用、（３）授業料等学納金の減免措置の実施、等の特別措置を実施することも考えられます。そこで、これらの施策を速やかに実行するためには多額の費用が伴うことから、学校法人東北学院理事会は「東北関東大震災：復興の骨太の方針」を決定し、平成 23 年度予算示達の一部を削減・凍結し復興財源に充当することにいたしました。教育研究にかかわる事項も当然含まれます。

ご不便をおかけいたしますが、ご協力のほどお願いいたします。